

## 令和4年第7回 吉田町教育委員会

---

- 1 開催期日 令和4年6月22日(水)  
開会 午後 3時20分  
閉会 午後 4時47分
- 2 場 所 自彊小学校 多目的室
- 3 出席委員 塚本 成男 北澤 雅恵  
増田 真也 中村 成宏
- 4 議場に出席した者の職氏名 教 育 長 山田 泰巳  
学校教育課長 糸田 真男 生涯学習課長 中山 孝宏  
主席指導主事 水嶋 浩之 指 導 主 事 平井 奉子  
指 導 主 事 谷澤 宏昭 学校教育課統括 山村 加奈子  
学校教育課統括 榛葉 知美
- 5 傍聴人数 0人

### 次 第 (会議録概要)

---

- 1 開 会
- 2 教育長の報告 資料No.1  
(1) 報告事項 6月の教育委員会の行事について  
(2) 町内教職員の状況 休職中の教職員等について  
(3) その他 叙勲伝達等について
- 3 会議録署名委員の指名 北澤委員
- 4 議 事 資料No.2  
(1) 第14号議案 吉田町外国青年招致事業に係る外国語指導助手の勤務条件等に関する規則の一部を改正する規則の制定について  
・事務局説明

(委員からの質疑・意見)

- ・今いるALTが、コロナもあって延長手続を取るということで、今回規則も整備していくが、見通しとして、今後もこの報酬で、常に思った配置が可能であると解釈して良いか。 ⇒ JETプログラムによるALTは1人で、あと3人はインタラックという会社に委託して派遣している状況である。JETプログラムは、地方財政措置があるが、こちらで手配することも多くあり、良い人材が来るかどうかということもなかなか難しいということで、町の方向としては、今の中央小のALTが6年目を終わって、その後は特例が認められなくなればそこで終わるので、その時点で委託の方に切り替えて、4人を委託の方で考えている。今回は、5年目までしか決められていない規則をまず変えなくてはいけないということと、町の会計年度任用職員等についても、介護休暇等の特別休暇については、法律に基づいて改正されているので、規則の改正をするものである。
- ・他のALTに関しては、別途規則があるのか。 ⇒ 委託するときには仕様書の中に詳細な内容をうたっています。
- ・委託のALTは、これくらいの報酬になっているということで良いか。 ⇒ 委託は、委託元の会社で決めている。
- ・近隣市町は、このJETプログラムでALTが来るという形なのか。 ⇒ 市町によるが、だいぶ少ないのではないかと。JETプログラムを使っているところもあったが、止めている方向となっているようだ。報酬額については、クレアの参考金額で、各市町だいたい一緒である。
- ・採決 ⇒ 異議なし ⇒ 原案どおり承認

(2) 第15号議案 吉田町図書館協議会委員の任命について

- ・事務局説明 ⇒ 採決 ⇒ 異議なし ⇒ 原案どおり承認

(3) 報告事項

- ア 生徒指導について 【非公開】 資料No.3
- イ 児童生徒の区域外就学について 【非公開】 資料No.3
- ウ ICT活用に関する連絡事項について 資料No.4

(委員からの質疑・意見)

- ・「学校情報化認定」というものは、どういう認定か。 ⇒ 文科省が後援している「JAET」日本教育工学協会という団体の認定システムで、静岡県で認定されているのは川根本町であり、吉田町が2つ目の認定になる。
- ・ICTの活用について、1年生から6年生を見ていて、主体的学習も含め適正

な始期があるのではという気がした。1年生から3年生に関して、端末を使うことが果たしてどうなのか、適正な使い方があるのではと思う。印象として4年生くらいからと思うがどうか。⇒ 一斉授業から自分が学び取る授業に変えていくことが、国が求めている授業像であって、当然発達段階はあるが、共有するという良さがICTにはあると思う。共有する場面というのは、1年生であろうが6年生であろうが授業の中にはあって、その中でも共有のさせ方がいろいろある。一人一人が発表している時間を待っているよりも、ICTを使って情報共有すれば、より質の高い授業ができると思うし、1年生は1年生なりの使い方があるので、場面でどうやって使っていくかを今一度考えていかななくてはいけないと思っている。

- ・先生の間で格差が開いていないか。⇒ それを危惧しながら、先生方はもがいている。若手は若手で、年配は年配でもがいている。それでもこうやってチャレンジしていることに意味があると思う。

エ 令和3年度吉田町教育委員会事務事業点検・評価について 資料No.5

- ・質疑・意見なし

## 5 その他

- ・令和4年第2回吉田町議会定例会について
- ・今後の教育委員会等の予定について

## 6 閉会